



# 「知ってもらおう」「から」「選んでもらおう」「へ」 都城市ふるさと納税

6月15日(木)、ふるさと納税返礼品提供事業者の日向屋酒店（菖蒲原町）では、5月受け付け分の寄附者に贈る返礼品発送作業のピークを迎えていました。事業主の平瀬修さんらは、額に汗を浮かべながらも、充実した表情で作業を進めていました。

「ふるさと納税」は、生まれ故郷や、居住していないものの愛着のある市町村を、寄附することで応援する制度です。市では、この制度をPRツールとして活用。返礼品を「肉と焼酎」に特化することで、本市の名前と魅力を全国に発信する手段として役立てています。寄附金額に応じて贈る返礼品は、地元から食料品や工芸品などを調達することから、地域経済の活性化にも大きく寄与しています。そして、寄せられた寄附金は、指定された目的に応じた事業に活用することで、寄附者の「応援したい」思いに応えています。

**対外的なPRを目的とした「都城市ふるさと納税」**

全国トップの寄附金額と高い認知度を誇る、本市のふるさと納税。平成26年10月に対外的PRツールとして大幅にリニューアルして以降、対外的なPRはもちろん、地域経済の活性化や市の歳入増によるさまざまな施策の展開などを広報紙でも特集してきました。今回は、改めて「ふるさと納税」に取り組む意義や目的に加え、本年度予算での活用状況などを紹介します。

◎問い合わせ 総合政策課  
☎ 23-2115

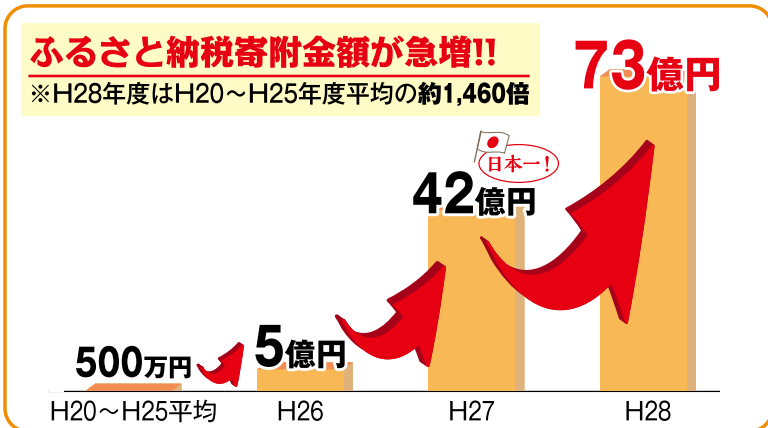


平成28年度の都市市ふるさと納税実績は、寄附金額約73億円（対前年度1・7倍）、寄附件数約53万件（同1・8倍）となり、全国トップクラスとなりました。

寄附者に贈る返礼品は、全て地元から調達。「肉と焼酎」を柱に、3月末時点では総数約380種の充実した品揃えで、全国の皆さんに「肉と焼酎のふるさと・都城」を強烈にPRしました。

1件当たりの寄附金額は、1万円以内が全体の約84%を占めていて、全国の市町村と比較しても、多くの人々から幅広い支持を集めたことが特徴となっています。

**都市市ふるさと納税  
平成28年度寄附金実績**



平成26年10月以降、ふるさと納税の推進に取り組んだことで、寄附金額と寄附件数は大幅に増加。新聞やテレビ報道などでも話題になり、本市の認知度は高まっています。

このほか、雇用の創出と設備投資の増加など地域経済の活性化に加えて、市の歳入増やお客様意識の高まりなどによる職員の意識改革といった、いわば「一石四鳥」の効果が出ています。

なお、年度末までに寄せられた寄附金は、翌年度の事業の財源として活用され、市民サービスの向上に役立てています。

**「一石四鳥」の効果**

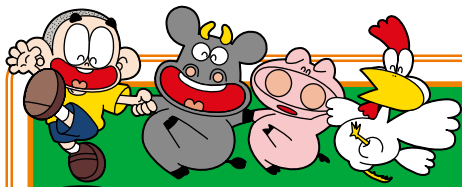
**都市市ふるさと納税は、6月1日からリニューアルしました!**

総務省は、全国の市町村などに対して、本年4月以降、寄附者に対する返礼品の額の割合と、高額の寄附に対する返礼品の額に上限を設けることを通知しました。

これを受け本市は、返礼品提供事業者の協力を求めながら、迅速かつ真摯<sup>しんし</sup>に対応。6月1日から総務省の指針に沿った、新たな「都市市ふるさと納税」をスタートさせました。新たな都市市ふるさと納税では、返礼品の額の割合が3割以下となりましたが、その品数は525種（リニューアル前380種）、返礼品提供事業者数84社（同65社）と、これまで以上に充実したものとなっています。

都市市はこれからも、「ふるさと納税」を積極的に推進していきます。





## 「都城市ふるさと納税」活用の仕組み

寄附者自身が、ふるさと納税を行う際に寄附目的を設定します

寄附者

寄附目的

- 子ども支援
- まちづくり支援
- 環境支援
- 長寿支援
- スポーツ・文化振興支援
- 災害対策支援
- 人口減少対策支援
- 市長におまかせ

○目的指定あり寄附

●目的指定なし寄附

寄附目的に沿った事業に活用

各種事業に活用

基金に積立て  
(将来の事業に活用)

○平成28年度ふるさと納税の寄附目的別寄附額 寄附総額：73億3,316万円

寄附目的	寄附金額	当初予算充当額	寄附目的	寄附金額	当初予算充当額
子ども支援	21億795万円	17億3,199万円	スポーツ・文化振興支援	1億9,108万円	1億6,090万円
まちづくり支援	2億5,973万円	2億1,737万円	災害対策支援	3億3,063万円	2億8,628万円
環境支援	5億9,052万円	4億8,440万円	人口減少対策支援	4億59万円	3億3,314万円
長寿支援	3億615万円	2億5,265万円	市長におまかせ	31億4,651万円	13億3,327万円

※寄附金額と平成29年度当初予算充当額の差額は、今後の補正予算の財源として活用します

## ふるさと納税の寄附金を 財源として活用する主な事業

### 子ども支援

○小学校学力向上対策事業

【予算額：3,939万円】

小学校3・4学年の算数科を対象とした、市独自の「習熟度別少人数指導」を行います。

○小中一貫学力向上研究指定事業

【予算額：161万円】

○中学校教員業務支援事業

【予算額：126万円】

○中学生海外交流事業

【予算額：765万円】

昨年度の2倍の20人を、オーストラリア・クイーンズランド州に派遣。語学力向上と国際性豊かな人材の育成につなげます。

○ALTによる語学指導事業

【予算額：4,938万円】

○小学校図書館サポーター配置事業

【予算額：1,544万円】

○都城島津伝承館特別展開催事業

【予算額：731万円】

「幕末維新の動乱と都城〜西郷隆盛と都城島津家(仮)〜」を開催。

○乳幼児医療費助成事業

【予算額：4億783万円】

○母子健康情報サービス事業

【予算額：247万円】

○保育所・幼稚園等むし歯予防事業

【予算額：79万円】

○小規模保育所推進事業

【予算額：1億6,703万円】

○放課後児童クラブ推進事業

【予算額：5億4,598万円】

○ファミリーサポートセンター事業

【予算額：851万円】

### まちづくり支援

○中心市街地再生プラン事業

【予算額：1億3,310万円】

○まちなか活性化プラン事業

【予算額：5,476万円】

### 環境支援

○再造林推進事業

【予算額：968万円】

○母智丘公園桜再生事業

【予算額：384万円】

母智丘公園の桜再生事業に継続して取り組みます。

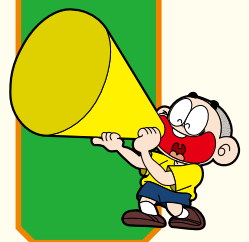
### 長寿支援

○胃がんリスク検診

【予算額：2,106万円】

○こけなからだづくり講座

【予算額：791万円】







## インタビュー

都城市ふるさと納税振興協議会

幹事長 小園 秀和さん

都城市ふるさと納税振興協議会では、さまざまな種類の事業者が集まり、市と一体となってふるさと納税を盛り上げていくための取り組みを進めています。

そこで得られた成果を地域に還元することで、地域に根差す企業として役割を果たす一方、各会員はこれからの企業活動にも目を向けています。

今、重要なのは、ふるさと納税以外の「経営の柱」。魅力的な商品開発や都市部への販路開拓などに積極的に取り組むことで、より安定した経営を確立していきたいと考えています。



協議会のフェイスブックページ

6月1日時点の寄附者に贈る、返礼品の提供事業者は84社。同業者らが、ふるさと納税のさらなる普及と地域貢献を目的として組織しているのが「都城市ふるさと納税振興協議会」です。

同協議会では、返礼品を調達する際に、市がそれぞれの事業者に対して支払う代金の中から、一定割合を協力金として積み立てて、それを財源にPR活動や、地域コミュニティ活動の助成事業などに取り組んでいます。

同協議会では、独自に取り組む「都城市ふるさと振興支援制度」により、新商品開発のために必要な施設などの整備やPRのための経費、地域住民が自主的に行うコミュニティ活動などを積極的に支援しています。

また、会員に対しては、お客様本位の考え方をさらに高める顧客対応向上研修会を開催。さらに新たな商品の開発や新規の販路開拓などを実践し、経営力を高める取り組みを進めています。

民間レベルでも積極的に推進!

協議会によるふるさと振興

返礼品提供事業者で組織する「都城市ふるさと納税振興協議会」



### スポーツ・文化振興支援

◎ 合宿誘致推進対策

【予算額】2,697万円

◎ 都城運動公園整備事業

【予算額】7,008万円

老朽化の進

んでいる都城

運動公園野球

場を、安全で

利便性の高い

スポーツ拠点

施設として整

備します。



◎ モンゴル市民交流団派遣事業

【予算額】325万円

### 災害対策支援

◎ 後方支援拠点都市推進事業

【予算額】725万円

### 人口減少対策支援

◎ 移住・定住インターシフト等推進事業

【予算額】409万円

◎ 移住・定住人材確保コーディネート事業

【予算額】189万円

◎ 転職応援補助金

【予算額】1,100万円

### その他の支援

◎ 肉用牛担い手農家支援事業

【予算額】1,700万円

◎ 竹笹サイレージ普及促進事業

【予算額】351万円

◎ 農業後継者等支援事業

【予算額】3,311万円

◎ アグリチャレンジ!

「トラサポ事業」

【予算額】1,500万円

◎ 地場産物「ふるさと給食」提供事業

【予算額】1,600万円

小中学校の

給食に、都城

産宮崎牛を提

供。郷土愛の

醸成とともに、

食育も推進し

ます。



◎ 投票率向上対策事業

【予算額】688万円

◎ ミートリズム推進事業

【予算額】691万円

◎ 「肉と焼酎のふるさと・都城」推進事業

【予算額】2,198万円

◎ みやこんじょPR連携店事業

【予算額】490万円

◎ 観光イベント開催費

【予算額】2,200万円

◎ 子育て・市民公益団体活動支援事業

【予算額】925万円

◎ 東京オリンピック・パラリンピック「ホストタウン」推進事業

【予算額】733万円